



公認会計士養成講座

[簿記3・2級（基礎コース）]

2025年度 第23期生

対象：全学部

講座案内



公認会計士制度説明会&講座詳細ガイダンス

4月2日（水）

14：00～14：30 公認会計士制度説明会

14：30～15：00 講座詳細ガイダンス

終了後 質問・相談等

会場：W-102教室予定

※教室は変更になる可能性がありますので、掲示等でご確認ください。



主催：経済学部

獨協大学主催の講座だから、リーズナブルな価格が実現

この公認会計士養成講座は、獨協大学が学生の皆さんの就活やキャリアアップを支援するため、全面的にバックアップしています。ですから、破格といえるリーズナブルな受講料で最高の講義を受けることができるのです。

合格者

OG

大学生のうちに将来の役に立つ資格を!

会計士論文式試験科目合格

宮前 祐子さん

税理士を目指している兄が、仕事や家庭との両立の中でなかなか勉強時間を確保できない姿を見ていたこともあり、自由に時間を使える大学生のうちに将来の役に立つ何かを身に付けようと思いました。

実際に長い期間勉強を続けることは大変なことですが、それが自分の成長につながると思います。



合格者

OB

一緒に勉強する仲間がいるから頑張れる!

会計士論文式試験在学中合格

秋田聖華さん

父が経営していた会計事務所を継ぐかもしれないと思ったのが、この試験を目指した理由で、ある意味使命感のような感じで学習をスタートしました。学内講座の良い点は、まず価格(少し調べると安さに分かると思います)。また、会計士試験は長期間の学習を要しますので、一緒に戦う仲間が必要不可欠です。その点同じ学校の人々と一緒に勉強でき、仲間も出来る点はメンタル面やモチベーションの維持にも役立つと思います。おかげで3年次に簿記1級と会計士短答式合格、4年次に論文式に合格できました。公認会計士試験は最難関とされていますが、十分な時間を確保し、こつこつ勉強すればそこまで難しい試験ではありません。もしその難易度にチャレンジを躊躇しているようなら、不安を捨てて挑戦してほしいと思っています。



●公認会計士の仕事

公認会計士の仕事は、大きく分けて3つに分けられます。独占業務である監査業務、会計士資格と同時に得られる税理士資格を活かした税務業務、その幅広い知識を活かしてのコンサルティング(MAS)業務。

公認会計士の業務も次々と新しい分野やグローバルな分野に展開しています。獨協大学で学んだインターナショナルマインドを持った公認会計士の活躍の場は無限に広がっていくでしょう。

◇監査業務

監査業務(法定監査)は公認会計士の独占業務です。これは企業の決算書類が正しく作成されているかどうかをチェックし、監査報告書を作成します。公認会計士だけに認められた業務です。その他に、学校法人監査、地方自治体監査、システム監査、さらに環境監査など監査業務はますます広がっています。

◇コンサルティング業務

公認会計士は単に会計・税務の専門家だけでなく、企業の経営に関するマネジメントの専門家としてのコンサルティング業務を行うことができます。近年は企業内会計士として活躍する人も増えています。企業の役員や財務担当責任者として企業内の公開準備を行ったり、上場企業の財務・経理の責任者として「監査される立場」でも活躍されています。

◇税務業務

公認会計士は税理士会に登録することによって、税理士として税務業務を行うことができます。よって、税理士の独占である、税務代理、税務書類の作成、税務相談を行うことができます。



仕事のやりがい

監査は会計士と監査法人の独占業務となっております。

また監査の経験を基本としたコンサルティング業務は多岐にわたり応用が効きます。

通常の経営コンサルティングからIPO（公開準備）、M&A、内部統制などのアドバイザリー業務までどれもやりがいのある仕事ばかりです。

企業のドクターと言っても過言ではなく、自分が関与した企業の株式公開や赤字体質の企業の再生などは実にやりがいのある仕事といえます。

収入

公認会計士の収入ですが、監査法人の管理職的な立場の方であれば1,000万円以上、独立されている方のお話を聞くと収入差はあるものの、多い方で2,000万円以上という方もいます。

会計士はあらゆる働き方が可能な職業であり、大学の教授としてアカデミックな分野で活躍をされている方や、講演活動を中心に活動している方などもあります。

また定年がないのも魅力です。

安定性

年齢や職歴、学歴、性別等に左右されずに求人があります。定年なく仕事を続けられるのも魅力です。

自由度

公認会計士は取得後に40%程度の方が独立されます。

監査法人等では非常勤として働くことができるため、独立してすぐの方は週に2、3日非常勤として働き、その他の日で自らのクライアントの対応をされる方もいらっしゃいます。

なかには週の半分を自分の趣味に利用し、その半分を監査法人の非常勤として働らく方や、ある企業の監査だけの業務契約をされている方もいらっしゃいます。

女性の方が働きやすいのも特徴で、産休取得・子育て中の方の時短勤務も問題なく認める法人が多いのが特徴です。昨今女性の方で目指す方が増えたのはこのようなところにあるのではないのでしょうか。

ステイタス

取得後に人生が大きく変わったと皆さんが話されます。

周囲の見方が180度変わるのも事実です。

就職環境、取得しやすい環境がまだ続いている現在、会計士試験の合格は大きなチャンスと言えます。



公認会計士試験の流れ

短答式試験

実施時期

例年12月第1または第2日曜日

出題形式

マークシート形式(5肢択一)

試験科目

財務会計論・管理会計論
監査論・企業法

採点

4科目の総合点で合否確定

試験科目

- 企業法 / 60分
- 管理会計論 / 60分
- 監査論 / 60分
- 財務会計論 / 120分

※平成27年度より管理会計論・監査論が単独実施の試験となりました。

2年間有効

第1回短答式試験合格 ※

短答式試験

実施時期

例年5月第4または第5日曜日

出題形式

マークシート形式(5肢択一)

試験科目

財務会計論・管理会計論・監査論・企業法

採点

4科目の総合点で合否確定

試験科目

- 企業法 / 60分
- 管理会計論 / 60分
- 監査論 / 60分
- 財務会計論 / 120分

2年間有効

第2回短答式試験合格 ※

※短答式試験については、第1回、第2回いずれかの試験に合格すればよくその両方に合格する必要はありません。

論文式試験

実施時期

例年8月中旬～下旬の金・土・日曜日(3日間)

出題形式

論文式(大問2～5問)

試験科目

会計学・監査論・企業法・租税法・選択科目

採点

公認会計士・監査審査会が相当と認めた得点比率で決定

試験1日目

- 監査論 / 120分(100点/大問2問)
- 租税法 / 120分(100点/大問2問)

試験2日目

- 会計学 / 300分(300点/大問5問)
(管理会計論・財務会計論)

試験3日目

- 企業法 / 120分(100点/大問2問)
- 選択科目 / 120分(100点/大問2問)

2年間有効

科目合格

公認会計士試験合格

実務補習

講習を受け、所定単位を取得します。

※業務補助

期間は2年以上。公認会計士試験の前後を問いません。

修了考査

日本公認会計士協会が実施する試験に合格すれば修了。

公認会計士登録

※「業務補助等」は、試験の前後を問わなくなったため、受験前から会計士業務の補助的仕事をしてきた方は、より早く公認会計士の資格が取得できるようになりました。

簿記3級レベルから始めて、計算力を確実に養成してから、マスターコースに。(基礎コース(簿記2級)までのみ受講可)

1年目 基礎コース
2025年 春～ 簿記3級・2級学習 * 対面講義に加え、7月～用Web講義提供
 日商簿記検定は、ネット方式(一定期間随時受験)、地域により統一試験(年3回)等で実施されます

カリキュラム概要 ...3級 ...2級商簿 ...2級工簿

3級範囲			
	日程	時間	内容
	5月20日(火)	17:20~19:50	簿記のしくみ①
3-2	5月24日(土)	10:00~12:30	簿記のしくみ②
3-3		13:30~16:00	現金預金①
3-4	5月27日(火)	17:20~19:50	現金預金②
3-5	5月31日(土)	10:00~12:30	商品売買①
3-6		13:30~16:00	商品売買②
3-7	6月3日(火)	17:20~19:50	商品売買③
3-8	6月7日(土)	10:00~12:30	手形
3-9		13:30~16:00	その他の債権・債務
3-10	6月10日(火)	17:20~19:50	有価証券・固定資産①
3-11	6月14日(土)	10:00~12:30	固定資産②・資本金
3-12		13:30~16:00	試算表①
3-13	6月17日(火)	17:20~19:50	試算表②
3-14	6月21日(土)	10:00~12:30	試算表③
3-15		13:30~16:00	決算①
3-16	6月24日(火)	17:20~19:50	決算②
3-17	6月28日(土)	10:00~12:30	決算③
3-18		13:30~16:00	決算④
3-19	7月1日(火)	17:20~19:50	決算⑤
3-20	7月5日(土)	10:00~12:30	まとめ
3-21		13:30~16:00	3級答案練習会①
3-22	7月8日(火)	17:20~19:50	3級答案練習会②
3-23	7月12日(土)	10:00~12:30	3級答案練習会③
3-24		13:30~16:00	3級答案練習会④
3-25	7月15日(火)	17:20~19:50	演習・質問対応等

	日程	時間	内容
2-19	9月30日(火)	17:20~19:50	その他収益・費用
2-20	10月3日(金)	17:20~19:50	決算手続1
2-21	10月4日(土)	10:00~12:30	決算手続2
2-22		13:30~16:00	本支店会計1
2-23	10月7日(火)	17:20~19:50	本支店会計2
2-24	10月10日(金)	17:20~19:50	連結会計1
2-25	10月11日(土)	10:00~12:30	連結会計2
2-26		13:30~16:00	連結会計3
2-27	10月14日(火)	17:20~19:50	連結会計4
2-28	10月18日(土)	10:00~12:30	連結会計5
2-29		13:30~16:00	連結会計6
2-30	10月21日(火)	17:20~19:50	製造業会計
2-31	10月24日(金)	17:20~19:50	工業簿記と原価計算・手続
2-32	10月25日(土)	10:00~12:30	材料費の計算
2-33		13:30~16:00	労務費の計算
2-34	10月28日(火)	17:20~19:50	経費計算
2-35	11月4日(火)	17:20~19:50	製造間接費
2-36	11月7日(金)	17:20~19:50	部門別計算
2-37	11月8日(土)	10:00~12:30	個別原価計算
2-38		13:30~16:00	総合原価計算1
2-39	11月11日(火)	17:20~19:50	総合原価計算2
2-40	11月14日(金)	17:20~19:50	総合原価計算3
2-41	11月15日(土)	10:00~12:30	標準原価計算1
2-42		13:30~16:00	標準原価計算2
2-43	11月18日(火)	17:20~19:50	直接原価計算
2-44	11月21日(金)	17:20~19:50	原価予測・CVP分析
2-45	11月25日(火)	17:20~19:50	工業簿記の財務諸表
2-46	11月28日(金)	17:20~19:50	工場会計の独立
2-47	11月29日(土)	10:00~12:30	2級答案練習会①
2-48		13:30~16:00	2級答案練習会②
2-49	12月2日(火)	17:20~19:50	2級答案練習会③
2-50	12月5日(金)	17:20~19:50	2級答案練習会④
2-51	12月6日(土)	10:00~12:30	演習・質問対応等
2-52		13:30~16:00	演習・質問対応等
2-53	12月9日(火)	17:20~19:50	演習・質問対応等

※定期試験期間中は中断します。
 ※日程・内容等は変更になる可能性があります。
 マスターコース(希望者対象)については、11月の講義時にご案内予定です。

2級範囲			
	日程	時間	内容
2-1	8月5日(火)	10:00~12:30	簿記一巡の手続・財務諸表表示
2-2		13:30~16:00	現金預金
2-3	8月8日(金)	10:00~12:30	金銭債務債権1
2-4		13:30~16:00	金銭債務債権2
2-5	8月22日(金)	10:00~12:30	商品売買1
2-6		13:30~16:00	商品売買2
2-7	8月26日(火)	10:00~12:30	有価証券1
2-8		13:30~16:00	有価証券2
2-9	8月29日(金)	10:00~12:30	固定資産1
2-10		13:30~16:00	固定資産2
2-11	9月6日(土)	10:00~12:30	特定費用他
2-12		13:30~16:00	引当金
2-13	9月13日(土)	10:00~12:30	純資産
2-14		13:30~16:00	合併・買収
2-15	9月20日(土)	10:00~12:30	税金
2-16		13:30~16:00	税効果会計
2-17	9月27日(土)	10:00~12:30	リース取引
2-18		13:30~16:00	外貨建取引

マスターコース
 希望者対象・提携スクールにて受講 (簿記1級レベル～公認会計士科目学習)
 ※マスターコース(希望者対象)の受講料その他詳細は、基礎コース後半にご案内します。
 ※基礎コース終了後、簿記1級講座のみの受講も可能。

●対 象 全学部・全学科・全学年

●受講料 簿記3・2級(基礎コース) 44,000円(消費税込)

教材費(テキスト・問題集・答練・模試など)を含みます。

各級のインプット講義WEBフォロー(希望者対象)を含みます。

«2級からの受講を希望する場合» 経済学部長室までご相談ください。

●申込期間 5月13日(火) 17:00まで

●申込方法

証明書自動発行機で『納付書』を購入

『納付書』購入と同時に申込手続きが完了します。

証明書自動発行機は 東棟1階、学生センター1階 にあります。

学生証が必要なのでご注意ください。

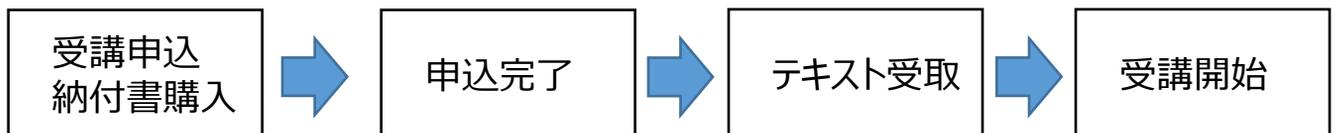
●テキスト 5月20日(火)17:00～初回授業教室前にて配布

(授業教室は申込時にご案内します)

●講義形態 学内での講義

●本試験 本試験の受験手続きはご自身でお願いします。

申込みから講座までの流れ



[問い合わせ]

獨協大学 経済学部長室

TEL : 048-946-1929

平日9:00～17:00 (昼休み12:00～13:00は除く)

E-mail : deaneco@stf.dokkyo.ac.jp

